



議会広報

いえそん

No.131 平成22年12月1日



第17期伊江村議会議員

伊江村議会 新体制スタート!

初議会 新しい議会構成	2・3
第17期議員の紹介	4・5
第6回(9月)定例会 平成21年度決算審査、補正予算	6～9
議案概要(第6回定例会、第7回・第8回臨時会)	10・11
議会の活動	12

第17期
初議会
(第7回臨時会)

新しい議会構成決まる

平成22年9月28日、第7回臨時会を開きました。

本臨時会は、9月12日に行われた村議会議員選挙で当選した議員による初の議会で、議長及び副議長の選挙、各常任委員会委員の選任などを行いました。

議員の任期は、平成26年9月27日までの4年間。議員定数は、10人です。

第20代 議長に 亀里 敏郎 議員
第22代 副議長に 渡久地政雄 議員 を選出



議長
かめざと 敏郎
としろう 敏郎

去る9月12日投開票の伊江村議会議員選挙におきましては、村民各位からのご支持ご支援で四期目の当選をさせていただきました。心から感謝を申し上げます。

選挙期間中には、多くの村民から村行政への諸々のご提言やご意見がございました。地方議会議員の責務は、村民の代表者として、そのご提言やご意見を余すことなく、村行政へ代弁することであり、全身全霊を打ち込んでまいります。

とりわけ村内での人工透析の実現は焦眉の急であり、全力で提言してまいります。

申し遅れましたが、この度、伊江村議会第20代目の議長に就任をさせていただきました。

伊江村議会の代表者、責任者として議員各位には、和衷協同をお願い申し上げ、村行政と真の意味での両輪となるべく、日々、研さんに努めます。

なかんなく、村民の生活の向上、健康な村づくり、健全な青少年の育成に、議会一丸となって邁進してまいります。

村民各位からの伊江村議会への、さらなるご指導をお願いいたします。

就任あいさつ



副議長
とぐちまさお 渡久地政雄

去る9月12日に行われました村議会議員選挙におきまして、三度目の当選をさせていただきました。村民皆様に心から感謝申し上げます。

さらに、9月28日の初議会におきまして、議員各位の推挙により副議長の要職に就くことになりました。光栄に存じますとともに責任の重大さを強く感じております。

議長の補佐役として、議会の活性化と円滑な運営に努めるとともに、教育、福祉をはじめ産業施策の充実向上と次代を担う人材の育成に全力で取り組み、高齢者も若年層の方々も「この島に生まれて良かった」「この島に住んで良かった」と実感できる村づくりに努力していく所存であります。今後とも村民皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

就任あいさつ

各委員会の構成

総務 常任委員会 (4人)	委員長：内田 竹保 副委員長：友寄 祐吉 委員：名嘉 實 " : 渡久地政雄	役割 次の各課等に関連した諸問題について調査や審議を行います。 企画総務課、住民課、福祉保健課、出納室、教育委員会、監査委員会、選挙管理委員会、他の常任委員会に属さない事項
経済・公営企業 常任委員会 (5人)	委員長：知念 一邦 副委員長：山城 克己 委員：島袋 義範 " : 仲宗根清夫 " : 内間 広樹	役割 次の各課等に関連した諸問題について調査や審議を行います。 農林水産課、建設課、商工観光課、公営企業課、農業委員会
議会 運営委員会 (5人)	委員長：内田 竹保 副委員長：知念 一邦 委員：渡久地政雄 " : 友寄 祐吉 " : 山城 克己	役割 議会運営全般、議会の会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問に関すること等について調査や審議を行います。
議会広報調査 特別委員会 (4人)	委員長：内田 竹保 副委員長：内間 広樹 委員：知念 一邦 " : 仲宗根清夫	役割 議会広報紙「いえそん」の編集・発行及び議会広報全般について調査を行います。
フェリー建造 調査特別委員会 (10人)	委員長：渡久地政雄 副委員長：内田 竹保 ※全議員で構成	役割 フェリーの新造船建造に関することについて調査を行います。

議会選出監査委員と一部事務組合議会議員

◎監査委員：島袋 義範 議員

【役割】 村の財務管理や事務事業の執行が、法令等に従って公正で合理的かつ効果的に行われているかをチェックします。

◎沖縄県介護保険広域連合議会議員：名嘉 實 議員

【役割】 県介護保険広域連合の施策や運営に関する諸事項の審議を行います。

第17期議員の顔ぶれ



うちま ひろき
内間 広樹

9月12日に行われた伊江村議会議員選挙において、多くの村民の皆様のお力添えにより第17期伊江村議会議員の一員としてスタートラインに立たせていただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

活動目標に掲げた農業振興、社会福祉の充実、青少年の健全育成、雇用拡大の推進、その他選挙中に拝聴したご意見等々、村民の皆様と一緒に話し合い考え行動していきたいと思っております。

未熟者の私ですので勤勉にどん欲に取り組み、確かな情報と将来像を描きながら、明るく、住みよい、活力のある村づくりに努力していきます。伊江村発展のためにご尽力された村民の皆様のご努力に恥じぬよう、「あせらず・おごらず・あきらめず」初心を忘れることなく頑張っていく所存であります。どうぞ村民皆様の身近な議員として、気軽に声をかけていただきますようお願い申し上げます。



なかそねきよお
仲宗根清夫

本村は、海浜保全の問題、黒糖工場やラム酒工場建設後の運営、ゴルフ場や加工センターの運営、緊急医療、観光発展のためのフェリー増便、人材育成の件等々、諸問題が山積しています。また、農林水産業、商工観光業等を取り巻く雇用を含めた問題の深刻化は一刻の猶予もできない状態の中、「本村の活性化を図るためにも多くの選択肢を持たなければ！」との思いから、村議員に立候補しました。

新人候補ではありませんでしたが、大勢の村民のご支持、ご支援で当選させていただきました大変感謝しております。ありがとうございます。

「決断、調査、行動は議会」私なりの考えのもと、議会と行政の役割分担の必要性を痛感しております。村当局と議会が車の両輪となり本村の産業育成のために微力ながら協力できればと思っております。一期目ではありますが、「しっかり計画・調査し、迅速に行動」「住民目線で村民益を考慮した提案・提言」をしていきたいと思っておりますので、村民のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いたします。



しまぶくろ よしのり
島袋 義範

鬼門といわれる二期目に挑戦。厳しい中選挙戦に突入、最後は「成せば成る」「努力すれば何とか」を自分に言い聞かせつつ投票日を迎え心臓は高鳴るばかり、開票が済めば自分でも信じられない多くの方々からのご支持！

選挙期間中お世話になった方々への感謝が脳裏に、これまで以上に多くの方々の声を真摯に受け止め議会の場で発言し、村民の期待に応えていきたい。今回は議員諸賢の推薦によって監査委員の重責も担うことになり益々責任の重大さを痛感しております。

長引く経済不況で村の農水産業は厳しく、その中でも子育て世代の生活は苦しくなるばかり。住民皆さんとの約束である子育て支援に全力投球し、特に高校生の方への運賃の完全助成が実現できるよう引き続き訴えていきたい。「誠実」「一生懸命」を基本に二期目も知恵を絞り、汗をかき「発言する議員」「政策提言する議員」を目指し頑張ります。気軽に声をかけていただきご意見を聞かせてください。初心忘れることなく！



やましろう かつみ
山城 克己

村の発展は歴史が示すように、船舶事業の充実発展とともに歩んできました。これからの次世代に向けて、ふさわしいカーフェリーの運航体制や小型高速船導入に向けて取り組んでまいります。

夢を語れ！
夢を希望に変える！
希望を現実にする！
子供たちが帰ってこれる
島づくりに頑張ります。



今後の抱負や意気込みなどを自由に語っていただきました！



うちだ たけやす
内田 竹保

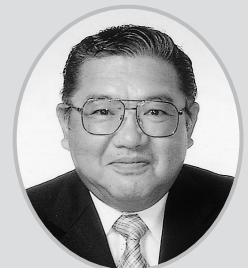
去る9月の伊江村議会議員選挙では少数激戦の末、多くの村民のご支持、ご支援の中で、三度議会に送っていただき衷心より感謝と御礼を申し上げます。

議会議員の職務を最優先としながら「地域活動を大切に・地域の声を村政へ」をモットーに、地域活動に積極的に参加してまいりました。引き続き初志貫徹を貫き全力で取り組みます。

自主、自立を打ち出した本村は、**農林漁業、観光産業の振興、教育文化、医療福祉の充実**等の課題がまだまだあります。多くの村民のご意見を拝聴しながら、**短・中・長期的な展望に立ち村当局に提言**してまいります。

今回、総務常任委員長、議会運営委員長、議会広報調査特別委員長に選出されました。所管する総務業務の把握、円滑な議会運営、村民が親しみやすい議会広報の紙面づくりに邁進してまいります。

最後に、村民皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。挨拶といたします。



ちねん かずくに
知念 一邦

第17期の議会議員選挙において、五期目の当選をさせていただき誠にありがとうございます。

バブル崩壊後、国の行財政改革により村の経済も大変厳しい中、近年、村では次世代を担う若人達が農漁業商工業の各分野で活気があり活躍されているところがあります。

本村は少子高齢化が進んでいますが、医療・福祉の充実、そして若人達が子育てや教育に安心して暮らせるよう「希望、魅力、そして活力のある村づくり」を村行政と一体となって推進します。

村の経済状況が厳しい中、諸問題の解決のために村民の声を行政へ反映させ「**村民福祉の向上**」と「**村の発展**」のために行政のチェック機能として真心と誠心誠意でがんばります。



なかみ のるみ
名嘉 実

9月12日に投票が行われた村議選では、少数激戦の中、村民皆様の多くの支持をいただき六期目の当選を果たすことができました。

選挙期間の運動を通じ、議会の二つの任務である「行政のチェックをすること」と、「住民の代弁者として、住民の要求を取り上げ発言し要求を実現するという任務を実践すること」が、いかに大事かということをつくづく感じさせられました。

今回の選挙で、ピラや街頭宣伝で訴えた公約

◎農漁業の経営危機対策
◎雇用の確保、役場臨時職員への待遇改善

◎教育費の負担軽減
◎高すぎる国保税の軽減

その他の公約実現のため全力をあげる決意です。

今回、伊江村議会代表として、沖縄県介護保険広域連合の議会議員に選出されました。多くの問題を含んでいる介護保険制度についても皆さんの声を聞きながら取り組んでまいります。今後とも村民の皆様のご支援をよろしくお願いたします。



ともよせ ゆうきち
友寄 祐吉

去る9月12日に行われた村議会議員選挙におきましては、皆様から物心両面からのご支援とご支持を賜り誠にありがとうございます。今後の議会活動に対しましても、ご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。「初心忘るべからず」を念頭に、平和で心豊かな活力ある村づくりを目指します。

本村は、離島であるが故に多くの課題がありますが、特に**医療と福祉施設の充実、農漁業の生産基盤の整備と振興**、**高齢者と子育て支援等福祉の充実**、また、**超長期的な課題**としては、**本部と伊江間の架橋建設の促進等**を基本として掲げ推進してまいります。

議会に臨むに当たっては、常に議員の職責である「執行機関である村当局の行財政の運営のチェック」、そして「政策の最終決定の議決権を持つ機関の一員」として、すべては村民福祉の向上が目的である事を認識し務めてまいります。結びに、村民の皆様のご多幸を祈念して、今期議会に臨むに当たっての挨拶といたします。

歳出71億円(7会計)を認定

平成22年
第6回
9月定例会

平成22年第6回(9月)定例会を、9月15日から16日までの2日間の会期で開きました。

本定例会では、平成21年度各会計の決算認定や平成22年度一般会計及び特別会計補正予算案など23件の議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。(審議結果の概要は10～11ページをご覧ください。)

平成21年度 会計別決算状況

単位：円

会計名	決算額		翌年度繰越額 ③	実質収支(純利益) ④=①-②-③	収入未済額
	① 歳入(収入)	② 歳出(支出)			
一般会計	55億6,239万4,689	53億5,809万171	4,646万4,000	1億5,784万518	16億21万2,913
特別会計	診療所	1億7,765万8,777	1億5,741万554	2,024万8,223	17万5,600
	国民健康保険	10億3,144万6,504	9億9,997万4,382	3,147万2,122	2,180万6,703
	老人保健	1,402万8,453	487万8,876	914万9,577	
	後期高齢者医療	5,668万596	5,502万1,548	165万9,048	
	水道事業 (収益的収入支出)	1億4,607万8,456	1億4,496万7,356	111万1,100	
	船舶運航事業 (収益的収入支出)	6億867万3,733	4億3,680万4,625	1億7,186万9,108	
合計	75億9,696万1,208	71億5,714万7,512	4,646万4,000	3億9,334万9,696	16億2,219万5,216

村民1人あたりに 使われた村のお金は？

1人あたり 109万372円
1世帯あたり 244万3,269円

※一般会計歳出決算額を平成22年3月末の人口(4,914人)、世帯(2,193世帯)で割って算出しました。

財政状況おおむね健全

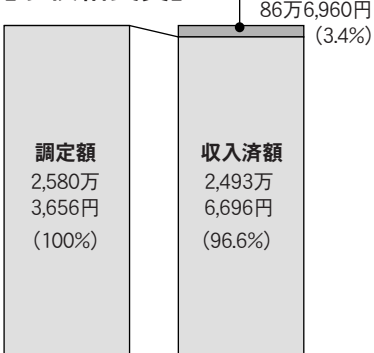
平成21年度一般会計及び各特別会計の実質収支(純利益)総額は、3億9,334万円の黒字となりました。全会計とも黒字決算で、おおむね健全な行財政運営がなされています。

一般会計の収入未済額16億21万2,913円の内訳は、国・県支出金の繰越分14億2,916万8千円、村税の滞納額2,506万2,453円、村営住宅の家賃滞納額1,311万5,500円、学校給食費の滞納額86万6,960円、村債(黒糖工場繰越分)1億3,200万円となっています。

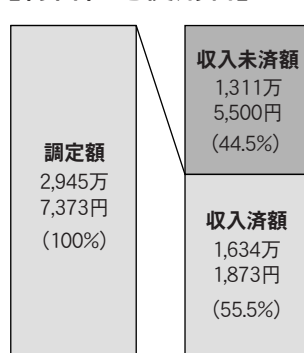
自主財源の柱となる村税は、前年度より753万8,958円(2.7%)の増となり、徴収率もやや上がっています。しかしながら、村税や村営住宅家賃の滞納額は年々増加傾向にあり、財源の安定確保と村民負担の公平性を保つためにも、更なる徴収努力が求められます。

調定額：年度内に村に入ってくる予定のお金
収入済額：年度内に入ってきたお金
収入未済額：年度内に入ってきていないお金
不納欠損額：村に納入されるべきお金が、時効などの理由で徴収ができなくなったお金

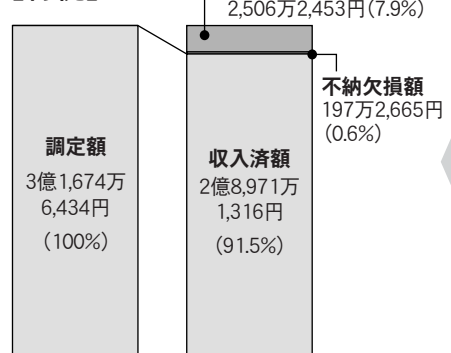
【学校給食費】



【村営住宅使用料】



【村税】



村税等の収入未済額状況

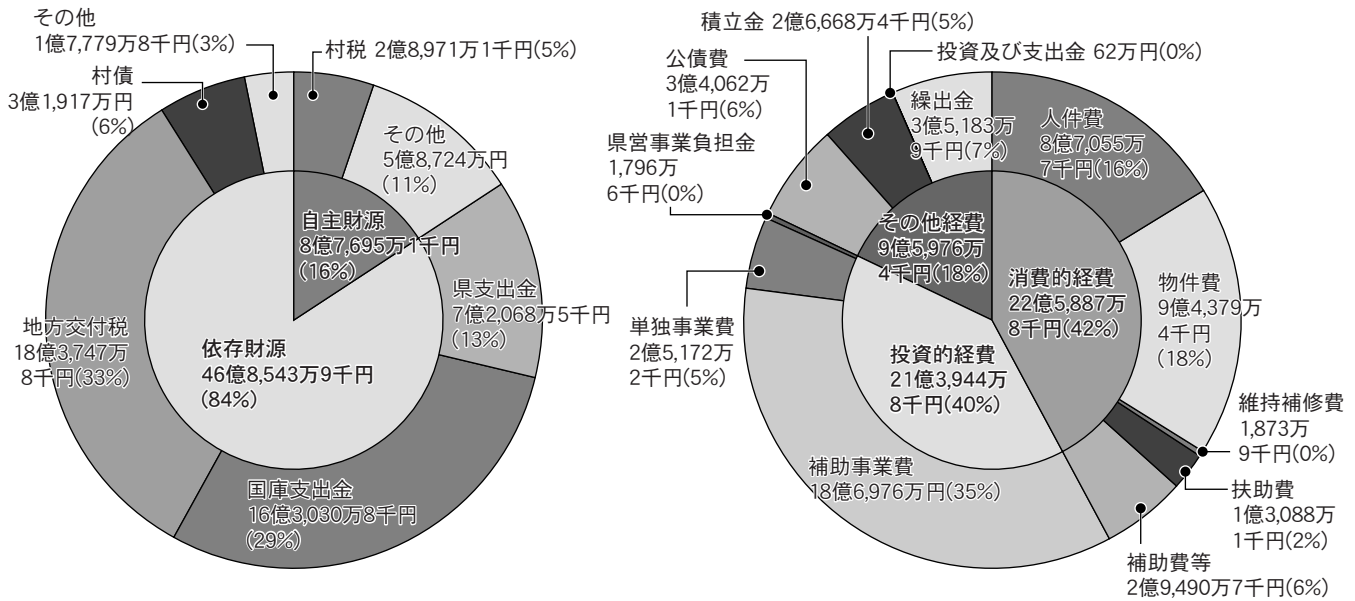
平成21年度決算 歳入75億円、

船舶会計 過去最高の収益

船舶運航事業会計の純利益は、前年度比6,098万8,722円(10.6%)増の1億7,186万9,108円で過去最高となりました。総旅客数も前年度比7,078人(1.5%)増の47万7,146人で過去最高を記録しています。

増収益の主な要因は、旅客収益の増加と平成21年3月に実施された旅客20%、車両10%の運賃値上げによるものです。

平成21年度 一般会計 歳入歳出決算状況



歳入 総額：55億6,239万円

歳出 総額：53億5,809万円

目的別歳出決算額の状況

	用途	決算額	構成比	村民1人当たり
議会費	議員の報酬や議会の運営に使われるお金	6,158万6,304円	1.1%	1万2,533円
総務費	村政全般の管理に使われるお金	12億9,876万5,044円	24.2%	26万4,299円
民生費	児童福祉、老人福祉、障害者福祉の運営に使われるお金	7億2,677万6,019円	13.6%	14万7,899円
衛生費	各種保健事業、生活環境の整備、ゴミ処理に使われるお金	2億1,335万7,997円	4.0%	4万3,418円
労働費	労働者への支援など雇用・失業対策に使われるお金	1,180万2,577円	0.2%	2,402円
農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金	9億9,466万5,909円	18.6%	20万2,415円
商工費	商工業、産業、観光の振興や特産品開発などに使われるお金	1億6,054万3,242円	3.0%	3万2,671円
土木費	道路、村営住宅、公園など公共施設の整備や維持管理に使われるお金	2億779万5,653円	3.9%	4万2,286円
消防費	火災や地震などの災害に備えるお金	1,501万4,523円	0.3%	3,055円
教育費	教育文化やスポーツの振興に使われるお金	13億2,665万3,680円	24.8%	26万9,974円
公債費	村が各種事業を行うために国などから借りたお金の返済金	3億4,062万1,339円	6.4%	6万9,317円
諸支出金	他の支出科目に該当しない経費	50万7,884円	0.0%	103円

年度別財政諸指数の推移 (一般会計)

年 度	実質収支比率	経常収支比率	財政力指数	公債費比率
平成19年度	5.4%	86.3%	0.182	12.1%
平成20年度	7.3%	82.6%	0.179	9.9%
平成21年度	7.3%	83.9%	0.175	8.6%
標準値	3%~5%程度が望ましい	75%以下が望ましい	1に近い程良好	15%以上注意(10%を超えないことが望ましい)

実質収支比率：実質収支額の適否を判断する指標
 経常収支比率：財政の弾力性（ゆとり）を判断する指標
 財政力指数：財政の体力を示す指標
 公債費比率：地方債（村の借金）の状況を判断する指標

決算審査特別委員会

平成21年度決算の認定にあたっては、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、付託された各会計決算の議案について執行部に関係資料の提出や説明を求めるなど、慎重に審査を行いました。

その結果、付託された7議案は、すべて認定すべきものと決定されました。

決算審査 特別委員会質疑

問 商工振興費の旅行村周辺整備基本構想委託料について、この基本構想はまとまっているのか。

答 現在、素案が4点（平面図）でき上がっている。
 今後、伊江村第4次総合計画や庁議等の中で重点的に話し合い、総合的な計画を練っていくところである。

国保税滞納状況

年度	件数	滞納額(円)
H13~20	274	15,624,319
H21	95	6,182,384
計	369	21,806,703

問 国保税の滞納件数が年々増加しており、国保税を支払うのに四苦八苦している方がたくさんいると思う。

答 3%~5%が望ましいとされる村の実質収支比率は7%以上（一般会計）あり、監査意見書にも「それ以上の剰余金は、住民負担の軽減などに還元すべき」とある。一般会計から国保会計への繰出金を増やすことによつて、国保税を安くすることはできないか。その他会計への繰出金は、どの程度まで許されるのか。

答 国民健康保険特別会計は、被保険者が納める国保税をしっかりと確立して運営していくのが原則である。低所得者に対しては、国、県からの補助金もあるが、その何割かは市町村の負担となる。

法的に決められた範囲の繰り出しは可能だが、国保税値上げを抑えるための法定外繰り出しは極力抑えないといけない。その他会計への繰出金そのものが好ましいことではない。

問 学校給食賄い材料費について、島内産の農産物使用率が平成20年度35%、平成21年度27%、前年度に比べて8%も落ちている。資料を見ると、もつと島内産を使用できる野菜類もある。使用率が落ちた理由は。

答 給食センターとしても、できるだけ島内産の野菜や魚介類を使用するよう努力している。地元で生産された野菜を物産センターから購入しているが、給食の献立や時期によっては、必要なときに必要とする島内産の野菜が手に入らないことも多い。それが使用率が落ちた主な原因である。

年間通して、平均した生産がなされれば、島内産の使用率もかなり上がると思う。

問 平成21年度から実施された村出身高校生へのフェリー運賃助成の実績は。

答 利用枚数は延べ1193枚で、総額141万9670円。申請者は全体の約79%。1人当たり平均7.5枚の利用である。

高校生
フェリー運賃助成
地区別の利用状況

	利用枚数 (1人当たり)
北部地区	8.8枚
中部地区	6.2枚
南部地区	6.9枚

9月補正予算

花口ボ9台導入予定

9月定例会の補正で、一般会計予算に3億694万9千円が追加されました。

主に花き選別施設整備事業の計上による増額です。この事業により、花き選別機（花口ボ）が太陽の花に7台、J A花弁組合に2台設置される予定です。

補正予算質疑

問 花き選別施設整備事業について、現在、別々の場所で行われていた出荷作業が行われているが、場所を1カ所に統一するということか。

答 整備場所は別々の2カ所である。太陽の花に花口ボ7台と現出荷場の東側に新たに出荷場を整備する。それとJAの現在ある出荷場に花口ボ2台を設置する。

問 愛馬倶楽部育成補助金に100万円計上されている。現在、倶楽部の会員数、馬の頭数はどれくらいいるのか。
答 愛馬倶楽部の正倶楽部員が12人、準倶楽部員が14人、合計26人。馬の頭数は45頭。

監査委員決算審査意見

伊江村監査委員 玉城忠治
同 亀里敏郎

【一般会計及び特別会計の審査結果】

平成21年度の決算審査に当たっては、決算書、関係諸帳簿等を照査するとともに関係者の説明を聴取し、さらに工事、補助事業については現地調査を行い、また既に実施した例月出納検査、備品監査の結果等も参考にして詳細に審査した。

その結果、各会計の決算計数は正確であり法令、条例、規則、規程に違反することなく処理されている事を確認した。また、予算の執行も概ねその目的に沿って計画どおり実施されており、備品管理・行政財産及び普通財産の管理も適正に処理されている。

【一般会計の審査意見】

決算審査の結果、前年度の審査意見も尊重され、その改善に努められてはいるが、さらに改善を要する個所が散見されるので、その改善に努力されることを望む。厳しい社会情勢の中、村行政に対する村民の要望も複雑多岐に亘り高まっていく状況で、一般会計の投資的経費は対前年比6億5,559万8千円(5.8%)増となった。これは国の景気浮場対策と積極的な農漁業基盤整備及び教育施設の充実によるものである。

一般会計の実質単年度収支が前年度3,506万4千円に対し今年度は、2億3,827万8千円と大幅な増となった。これは基金取崩しが少なく、逆に積立が増えたことによるものである。

そこで、単年度のみでの判断ではなく本村は複数年に亘って標準指標を上回っている。市町村が営利を目的としていない以上、黒字額が多いほど良好な財政運営とは言えず、経験的に3~5%が望ましいとされている。それ以上の剰余金は行政水準の向上、投資的経費又は住民負担の軽減等に還元すべきと思料する。

しかしながら、長期的な視野に立脚して後年度の健全財政運営に十分配慮しなければいけないことは言うまでもない。本村の財政の現状は、自主財源に乏しく約85%を依存財源に頼る、いわゆる1.5割自治とも言える脆弱な財政基盤であることには違いない。将来的に学校の改築や大規模インフラ整備を控えており、また、これまで整備した施設の維持や村民の行政ニーズは多岐に亘る。とりわけ福祉ニーズが増えることは間違いない。

今後とも、収支均衡を維持しながら、なお一層効率的予算の執行に留意し、健全財政の維持に努めるよう望むものである。

【公営企業会計の審査結果】

平成21年度の決算審査に当たっては、村長から提出された決算書類が、水道事業並びに船舶運航事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、会計帳簿・証憑書類との照合等、通常実施すべき審査のほか、必要と認めるその他の審査も実施した。

次に、「地方公営企業は、常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である「公共の福祉の増進」及び「独立採算」の基本原則の確保を主眼に審査した。

その結果、審査に付された決算諸表は、水道事業並びに船舶運航事業の経営成績及び財政状況を概ね適正に表示していると認めた。また、計数は正確であると認めた。

(平成21年度決算審査意見書から一部抜粋)

問

ECセンターでは、段ボール箱をシュレッダーにかけて敷料として販売しているが、現在、何人の畜産農家が利用しているか。供給はいつでもできるのか。

答

何人の畜産農家が購入しているのか、把握できる資料がない。たくさん購入している畜産農家の方もいるが、利用していない農家の方々もおり、在庫はまだかなりある。

問

ECセンターストックヤード増築事業で食用廃油の貯蔵所を増築するということが、貯蔵してその後、バイオディーゼルの等として使用する計画もあるのか。

答

9月から食廃油、使用済み天ぷら油の回収を行っているが、まだ村内では食廃油をバイオ燃料等にできない状況であり、今のところ貯蔵というよりは、保管場所としての増築である。

個人で食廃油を回収して、それを燃料として使用していた方から、村に事業構築の申し出があった。現在、販売方法や生産量、事業所などに食廃油のアンケートを取るなど、事業として成り立つか調査中である。調査結果を見て、事業構築ができるか判断したい。

議案等の概要と審議結果

第6回定例会、第7回・第8回臨時会

❖ 第6回定例会

平成22年9月15日～16日

議案番号	件名	概要	結果
同意 第5号	教育委員の任命について	西江徳子氏（新任）の選任に同意する。	同意 (全会一致)
報告 第4号	阿良地区集会施設建設工事（建築工事）の専決処分報告について	契約変更による増額 38万8,500円 変更後の契約金額 6,968万8,500円	報告
報告 第5号	平成21年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告書の提出について	平成21年度の事業報告及び決算報告。	〃
報告 第6号	平成22年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	平成21年度決算に基づき算定した財政健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも健全化基準を下回っており良好である。	〃
報告 第7号	平成21年度伊江村水道事業会計予算繰越計算書	(繰越事業) 送水管工事及びろ過膜取換工事 7,200万円	〃
認定 第1号	平成21年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額 55億6,239万4,689円 歳出総額 53億5,809万171円 翌年度繰越額 4,646万4,000円	認定 (全会一致)
認定 第2号	平成21年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額 1億7,765万8,777円 歳出総額 1億5,741万554円	〃
認定 第3号	平成21年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額 10億3,144万6,504円 歳出総額 9億9,997万4,382円	〃
認定 第4号	平成21年度伊江村老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額 1,402万8,453円 歳出総額 487万8,876円	〃
認定 第5号	平成21年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額 5,668万596円 歳出総額 5,502万1,548円	〃
認定 第6号	平成21年度伊江村水道事業会計決算の認定について	収益的収入総額 1億4,607万8,456円 収益的支出総額 1億4,496万7,356円	〃
認定 第7号	平成21年度伊江村船舶運航事業会計決算の認定について	収益的収入総額 6億867万3,733円 収益的支出総額 4億3,680万4,625円	〃
議案 第48号	平成22年度伊江村一般会計補正予算（第2号）	現在の歳入歳出予算総額に3億694万9千円を増額。 8～9ページ参照	原案可決 (全会一致)
議案 第49号	平成22年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	補正額0円。人件費の変動と保険税還付金の発生に伴う歳出科目内の予算組み替え措置。	〃
議案 第50号	平成22年度伊江村老人保健特別会計補正予算（第2号）	補正額0円。医療給付費償還金の確定に伴う歳出科目内の予算組み替え措置。	〃



どうぞ傍聴席へ

次の定例会は**12月14日頃**開会予定です。

傍聴を希望される方は、
お気軽に議会事務局まで **TEL49-2924(直通)**
お問い合わせください。



議会中継
やっています!

役場庁舎1階、各区公民館、3学校
など、村内の公共施設に設置されたパソコンやテレビで議会（定例会のみ）のライブ中継をご覧いただけます。

(11) 議会広報 いえそん

議案番号	件名	概要	結果
議案第51号	平成22年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	現在の歳入歳出予算総額に37万2千円を増額。後期高齢者医療広域連合の前年度決算見込みによる収入増。	原案可決(全会一致)
議案第52号	平成22年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第1号)	現在の収益的収入支出予定額に52万5千円を増額。貸船収益の52万5千円を本部港綱取業務委託料(7カ月分)に充当する。	〃
議案第53号	土地改良事業の施行について	国の農村漁村活性化プロジェクト支援交付金を受けて、東江前地区の畑地かんがい施設を整備するための事業計画。	〃
議案第54号	伊江村墓地、埋葬等に関する条例の制定について	墓地等の経営許可の事務が県から村に権限移譲されたことに伴う条例制定。	〃
議案第55号	伊江辺地に係る総合整備計画の変更について	同整備計画に伊江村花き選別施設整備事業を追加したこと等に伴う事業費総額及び辺地対策事業債の増額変更。	〃
議案第56号	伊江村コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	コミュニティ施設に「阿良地区集会施設、伊江村字東江前688番地」を追加する。	〃
議案第57号	阿良地区集会施設の指定管理者の指定について	指定管理者 阿良区 指定期間 平成22年9月17日～平成26年3月31日	〃
陳情第1号	県産品の優先使用について	県産品の需要拡大を図ることにより、県内企業の育成強化と雇用拡大を促進し、県経済の活性化を推進するため、①県内企業への優先発注及び県産品の優先使用の啓蒙啓発、②再生資源等を用いて製造された県産リサイクル製品の優先使用についての要請。	採 択

❖ 第7回臨時会

平成22年9月28日

議案番号	件名	概要	結果
決議第10号	フェリー建造調査特別委員会設置に関する決議	1. 名称 フェリー建造調査特別委員会 2. 設置の根拠 地方自治法第110条及び委員会条例第5条 3. 目的 フェリーの新造船建造に関する調査 4. 委員の定数 10人(全議員) 5. 調査期限 調査終了まで閉会中もなお調査を行う	原案可決(全会一致)
同意第6号	監査委員(議会選出)の選任について	島袋義範氏(新任)の選任に同意する。	同意(全会一致)

❖ 第8回臨時会

平成22年10月4日

議案番号	件名	概要	結果
議案第58号	特定地域特別振興事業伊江島フェリー建造事業の契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 14億7,000万円 契約の相手方 熊本ドック㈱	原案可決(全会一致)
議案第59号	平成22年度伊江村一般会計補正予算(第3号)	現在の歳入歳出予算総額に119万1千円を減額。主に県補助金の地域文化振興事業費が負担金になったことによる予算調整。	〃



▲編集作業をする新しい広報委員メンバー

編集後記
村議会議員の改選により、議会広報調査特別委員会のメンバーも新しく変わりました。今後4年間、私たち委員一同、研さんを重ね、村民の皆様へ村議会の内容をわかりやすく伝えることをモットーに、より読みやすく親しみやすい広報紙づくりに励んでいきたいと思っております。村民皆様からの率直なご意見、ご要望などをお寄せいただければ幸いです。(広報委員長 内田竹保)

詳しくは…

議会の内容をさらに詳しく知りたい方は、各区公民館、中央公民館図書室、村議会ホームページで会議録をご覧ください

議会の活動

平成 22 年 9 月

- 3日 阿良地区集会施設落成式・祝賀会(議員)
沖縄県農協中央会会長「小那覇安優氏」就任
激励会(議長)
- 9日 議会運営委員会
JA伊江支店園芸生産組合総会(議長)
- 11日 伊江中学校運動会(議員)
- 14日 伊江村議会議員選挙当選証書付与式(議長)
- 15日～16日 第6回定例議会
- 18日 伊江小学校運動会(校区議員)
- 19日 西小学校運動会(校区議員)
- 21日 県町村議会議長会定例役員会(議長)

- 25日 第55回村陸上競技大会(議員)
- 28日 第7回臨時議会、北部地区畜産共進会(議員)



▲内間議長退任記念(第6回定例議会)

平成 22 年 10 月

- 1日 北部市町村議会議長会臨時総会
北部広域市町村圏事務組合議会臨時会(議長)
- 4日 第8回臨時議会、葉たばこ販売激励(議員)
村政功労被表彰者選考審査会(議長、副議長)
- 7日 ふれあう心やんばるの集い合同運動会(議員)
- 13日 葉たばこ販売終了会(議長)
- 14日 県離島振興町村議会議長会臨時総会
県町村議会議長会定例総会(議長、局長)
- 16日 中国の領海侵犯から尖閣諸島海域を守る
沖縄県民の集い(議長)

- 18日 飲酒運転根絶県民大会(議長)
- 17日 第47回国頭郡陸上競技大会(議長)
- 23日 3保育所合同運動会(議員)
- 24日 老人婦人スポーツ大会(議員)
- 25日 県町村議会議員・事務局職員合同研修会(議員)
安和敏幸県町村議会議長会会長及び前川
清県離島振興町村議会議長会副会長就任
激励会(議長、局長)



▲葉たばこ販売激励



▲タイヤ回し競走に参加する議員(老人婦人スポーツ大会)

平成 22 年 11 月

- 4日 県畜産共進会(議長、経公委員)
- 6日 老人ホームいえしま運動会(議長)
- 8日 北部広域市町村圏事務組合議会臨時議会
(議長)
- 9日 防火デー式(議員)
- 13日～14日 村産業まつり・生涯学習まつり(議員)
- 16日 離島振興市町村議会議長全国大会
(議長、局長)
- 17日 第53回町村議会議長全国大会
県町村議会議長・局長研修会(議長、局長)
- 18日 伊江島フェリー建造起工式(副議長)
- 18日～20日 北部市町村議会議長会視察研修
(議長、局長)
- 21日 村郷友会親睦大運動会(議長)
- 24日 県町村議会広報研修会(広報委員)

- 26日 県介護保険広域連合議会臨時会(名嘉議員)
- 27日 離島フェア2010(議長、総務委員)
- 29日 第9回臨時議会、全員協議会
議会広報調査特別委員会



▲村産業まつり・生涯学習まつりテープカット